

アスパラガス栽培管理 (R4.4.)

(有) 丸 富

3月前半は比較的好天が多く、地温が上がったが、収穫量がやや少なかった。後半は寒の戻りで朝晩が冷え込み、低温傾向だった。地温の上昇とともに、根の働きが活発になり、春芽の伸びが良くなった。

立茎後に

7~8割立茎したら、若葉が早く光合成するように、茎葉の緑化を促進する。夏芽の発生を促進する。緑化促進に**天然ミネラル(又は時を越えた贈り物)2,000倍**と**サンミネーラ 3,000倍**を葉面散布する。

ピンチ前に

立茎がある程度終わり、生長点が垂れ下がって、側枝やぎ葉が出てくるようになったら、ピンチ時のダメージを極力避けるよう樹勢維持が必要。できる限り新月前後に樹勢回復を図る。

ピンチ前に**天地の恵み 1ℓ(又は笑顔 200cc)/10a**と**サンミネーラ 100cc/10a**を散水、灌水する。

根張り促進

吸収根の働きを活発に維持するよう、1ヶ月に1回、根に酸素を供給する。

根張り促進に**Gバランス DF 1kg/10a**と**天地の恵み 0.5ℓ(又は発根力 1ℓ)/10a**を灌水する。

転流促進

夏芽は茎葉で生産した光合成養分と根が吸収した養分で伸長する。できる限り光合成を促進して、茎葉で生産した養分を若茎へ転流させて、若茎を早く伸長させ、早く収穫する。

転流促進に**時を越えた贈り物(又は酸カル)1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を葉面散布する。

※防除時の混用でも可能。

害虫対策

近日点では害虫の発生が多くなる。事前対策として、忌避剤などを活用して、害虫のハウス内への侵入を予防する。

害虫対策に**バイオアクト TS 50~70cc(又はスツパー-雅 100~200cc)/10a**を5~7日毎に灌水する。

追肥(液肥)

土壤環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥 3~5ℓ/10a

天地の恵み 100~200cc/10a

サンミネーラ 50cc/10a

スツパー-雅(又はバイオアクト TS) 100cc(50cc)/10a

5~10日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壤条件、天候によって加減する。

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100~150cc、天然ミネラル 100~200cc、海藻のエキス 50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942-65-0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)